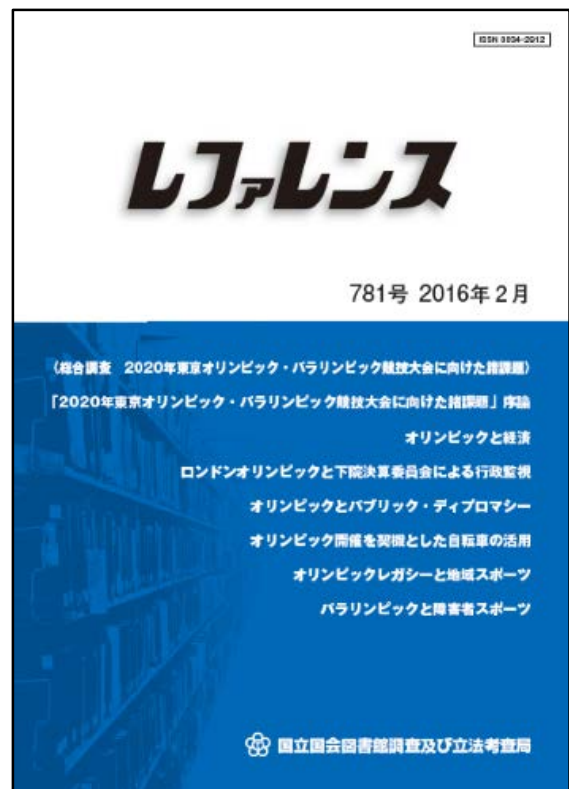


「総合調査 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会
 に向けた諸課題」（『レファレンス』2月号）を刊行しました
 国立国会図書館ホームページから全文を読むことができます

国立国会図書館調査及び立法考査局は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会をテーマとして「総合調査」を実施し、『レファレンス』2月号をその報告書としてまとめました。本調査では、開催まで4年余りとなった現時点の諸課題を多様な観点から検討し、今後必要とされる取組を展望することを目指しました。

■ 報告書の内容

オリンピック・パラリンピック招致までの過程を概観した上で、経済、財政支出と議会による行政監視、外交（パブリック・ディプロマシー）、スポーツ環境の整備、地域スポーツの活性化、障害者スポーツなど各分野における課題について、有識者からのヒアリングや国内各所での現地調査等の成果を踏まえ、7本の論文にまとめました。



■ 入手方法

報告書は、国会議員、都道府県立図書館等に配付します。

また、国立国会図書館のホームページにPDFファイルで全文を掲載しています。

URL : <http://www.ndl.go.jp/jp/diet/publication/refer/2016/index.html>

国立国会図書館トップ>国会関連情報>『レファレンス』>2016年刊行分

■ お問い合わせ先

国立国会図書館 総務部総務課広報係 電話：03-3506-5103（直通）

* 報道関係者には報告書1部をお分けします。ご希望の方はお問い合わせください。

(参考) 『レファレンス』 2月号 目次

「総合調査 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸課題」

- 「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた諸課題」 序論
- オリンピックと経済
- ロンドンオリンピックと下院決算委員会による行政監視
- オリンピックとパブリック・ディプロマシー
—東京オリンピックに向けた戦略的広報外交—
- オリンピック開催を契機とした自転車の活用
- オリンピックレガシーと地域スポーツ
- パラリンピックと障害者スポーツ—現状と課題—